

一般財団法人 守谷育英会
2013年度 奨学生願書

＜書類作成上の注意＞

- 1 黒インク又は黒のボールペンで記入のこと。
- 2 年号は西暦を使用し、日本語で記入すること。（自筆のこと）
- 3 記入は、楷書及びローマ字活字体を用いること。
- 4 数字は算用数字（1, 2, 3, 等）を用いること。
- 5 固有名詞はすべて正式な名称とし、一切省略しないこと。
- 6 所定用紙中のすべての事項欄に正確に記入し、該当事項がない場合は、“なし”と明記すること。
- 7 未記入の箇所があるときは、選考の対象から除外される場合がある。

写 真
裏面に氏名記入のこと
6ヶ月以内に撮影した
上半身、正面、無帽、
ﾀｲﾍﾞﾙ 4.5cm×3.5cm
のものを貼付すること

氏 名	生年月日	年 月 日	性別	男・女
フリガナ	年 齢	歳		
漢 字 名	国 籍	出生地		

※枠内は留学生のみ記入

NAME

IN NATIVE SCRIPT

IN ALPHABET

日本式の発音（カタ）

＜パスポート＞

番号

発行日

発行場所

＜ビザ／在留資格＞

issue No./許可番号

category/資格

発行日

発行場所

住所 〒 (都・県)

(区・市・郡)

(様方) TEL

携帯

メールアドレス

[自宅・アパート・下宿・寮]

家族住所

(FAMILY ADDRESS)

TEL

在学学校（高校・短大・大学生記入）

____年__月～____年__月
(入 学) (卒業予定)

大学 [学校]

学部 学年

在学学校（大学院生記入）

____年__月～____年__月
(入 学) (修了予定)

大学

研究科

専攻 学年

[修士・博士] 指導教官名

学歴 <在籍中のものから記入のこと> *留学生で兵役を終えた方は、兵役期間も記入下さい。

(入 学)

(卒 業)

(学 校)

(学部・学科)

____年 ____月 ~ ____年 ____月
 ____年 ____月 ~ ____年 ____月
 ____年 ____月 ~ ____年 ____月
 ____年 ____月 ~ ____年 ____月

職歴 <2ヶ月以上の不定期雇用(アルバイト)を含む職歴 最近のものから記入のこと>

____年 ____月 ~ ____年 ____月 勤務先 職種
 ____年 ____月 ~ ____年 ____月 勤務先 職種
 ____年 ____月 ~ ____年 ____月 勤務先 職種

家族状況 <全兄弟姉妹を記入のこと> <単位：万円、留学生の家族収入は現地通貨にて記入>

続 柄	氏 名	年 齢	職業（勤務先・役職名）	税込年収	備考
本 人					
配偶者					
子					
父					
母					

※家族状況欄について記載上の注意点

- ・死別の場合は年齢欄に「亡」と記入し、備考欄に享年と没年を「〇〇才／〇〇〇〇年」の通り記入。
- ・離別の場合は年齢欄に「離」と記入し、備考欄に年月を付記。
- ・父母が定年退職している場合は前職業を記入「前職：〇〇」。税込年収欄には現在の収入（年金、不動産等）を記入。
- ・兄弟姉妹が学生の場合は職業欄に学校名、学部（大学院生の場合は修士、博士別）、学年を記入。
- ・応募者本人が既婚の場合も自分の両親及び全ての兄弟姉妹を記入。（兄弟姉妹が既婚の場合も必ず記入）

奨学金 <過去の受給状況及び現在の受給、応募状況について記入のこと>

奨学財団名

月 額（円）

____年 ____月 ~ ____年 ____月 応募中・受給中・完了
 ____年 ____月 ~ ____年 ____月 応募中・受給中・完了
 ____年 ____月 ~ ____年 ____月 応募中・受給中・完了
 ____年 ____月 ~ ____年 ____月 応募中・受給中・完了

経済状況

・学費年額（入学金含まず、施設設備費等を含む）.....円

・月額平均収支

収 入		支 出	
アルバイト収入円	住居費円
種 類 ()		食 費円
仕送額円	図書費円
誰から ()		交通費円
他奨学金円	その他円
その他円		
収入合計円	支出合計円

※月額平均収支欄について記載上の注意点

- ・応募者個人に掛かる月額収支額を記入のこと。自宅通学生は、住居費・食費等の負担額が無ければ0円で可。
- ・応募者が既婚の場合には、配偶者も含めた金額を記載すること。

身元保証人＜親族以外の方でも可、但し保証人の自筆・捺印のこと。必ず記入して下さい。＞

保証人氏名 印 本人との関係

住所 〒 TEL

職業（勤務先・役職名）.....

誓 約

私は、貴会募集要項に記載された内容を理解し、奨学生として採用して頂きたいと申請致します。

申請書類の記載事項に虚偽が発見された場合、奨学金の支給を取りやめられても不服を申し立て致しません。

一般財団法人 守谷育英会 御 中

申請年月日： 2013年 ____月 ____日

申請者署名： 印

応募者住所（※2枚共記入のこと）

- ・当会より応募者宛の文書連絡用宛名シールに使用します。・住所は、国内の連絡先を記入ください。
- ・応募者の住所を楷書にて正確に記入願います。（寮、アパート、下宿先等も明記ください。）

〒
..... (都・県) (区・市・郡)

様

〒
..... (都・県) (区・市・郡)

様

参考資料

[留 学 生 用]

氏 名

大学・学部

<次の質問になるべく詳しくお答えください>

1. あなたが日本に来て勉強しようとしたのはなぜですか。またどんなことを勉強したいと思っていますか。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

2. この大学（大学院）を選んだのはどうしてですか。

.....

.....

.....

3. 卒業したらお国へ帰りますか。日本で勉強したことをどのように生かしたいと思っていますか。

.....

.....

.....

.....

.....

<大学院生の応募者は次の事項も記入してください>

研究テーマ：

研究目的：

.....

.....

参考資料

[日本人学生用]

氏 名

大学・学部

<次の質問になるべく詳しくお答えください>

1. あなたは大学（大学院）生活において、どんなことを勉強したいと思っていますか。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

2. この大学（大学院）を選んだのはどうしてですか。

.....

.....

.....

3. あなたは卒業後、勉強したことをどのように生かしたいと思っていますか。

.....

.....

.....

.....

.....

<大学院生の応募者は次の事項も記入してください>

研究テーマ：

研究目的：

.....

.....

参考資料

氏 名

大学・学部

<次の質問になるべく詳しくお答えください>

1. 当奨学金に応募された動機

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

2. 家庭状況について（ 家族状況・経済状況 様式 1－2／3 家族状況欄の補足説明 など）

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

参考資料

氏 名

大学・学部

<学業成績について>

提出する成績証明書の、評価毎の科目数を下記の表へ記入してください。
 (大学院修士2年生以上の方は、1. 2. 両方の表を埋めてください)

1. 中学・高校・大学(学部生)等の成績証明書

点数評価(100点満点)	100点～80点	79点～70点	69点以下
ABC評価	(S) (AA) A	B	C以下
優良可評価	秀・優	良	可
5段階評価	5	4	3・2・1
科目数			

2. 大学院の成績証明書

点数評価(100点満点)	100点～80点	79点～70点	69点以下
ABC評価	(S) (AA) A	B	C以下
優良可評価	秀・優	良	可
5段階評価	5	4	3・2・1
科目数			

※ 科目数を数える際には、点数評価を基準に行ってください。

例 ABC評価で A=100～90 B=89～80 C=79～70 D=69～60 F=未取得
 という点数配分の成績証明書の場合、点数評価の表に従い数を記入ください。

※ 合格、認定などの評価の科目は数には入れないでください。